



横田小だより

令和5年9月22日 発行
高岡市立横田小学校



横田小HP

研精魂

- ・誠実なれ
- ・親切なれ
- ・勇気を起こせ

ふるさと横田のチーム力結集 ～ 子供は地域の中で育つ ～

教頭 山崎 民子

9月9日(土)に行われた閉校イベント「研精獅子舞共演会」は、天候にも恵まれ、700人近くの方にご来校いただきました。これも、保護者・地域・獅子舞団体の方をはじめ、たくさんのご協力のおかげです。本当にありがとうございました。



「閉校しても地域はなくなる」という黒田 PTA 会長の言葉にもあったように、子供たちは地域の皆様の温かい見守りの中、大きく育っていくのだと実感しました。卒業生たちもたくさん来校して、横田小学校への思いを語ってくれました。ふるさと横田のチーム力のすばらしさを、再確認できた1日でした。

閉校まであと半年となりましたが、子供たちと共にふるさと横田のよさを胸に刻んでいきます。

<子供たちの感想から>

- ・私が心に残ったことは、PTA 会長さんの「エイヤサー」の掛け声に続き、みんなで「エイヤサー」と叫んだことです。横田のグラウンドにいた全員が、「横田の町が栄えてほしい」という思いが高まった瞬間だったと思います。すべてがこの横田小学校149年間の歴史の中の大きな思い出になったと思いました。
- ・獅子舞では友達ががんばっていたので、ぼくは盛り上げるために声がかかるまで「エンヤサー、エンヤサー」と声を出しました。
- ・地域の人たちは、横田小学校のために全力で獅子舞をしてくださっていました。みんなこの横田小学校が大好きなんだということが伝わってくる共演会でした。
- ・ぼくが担当する口上は、獅子舞を盛り上げる役なので、まちがえられません。ひたすら練習をして本番に向けてがんばってきました。みんなが合いの手を大きな声で入れてくれたのでうれしかったです。地域の人人もみんなも楽しそうでよかったです。また、みんなを楽しくできるようなことをやりたいです。

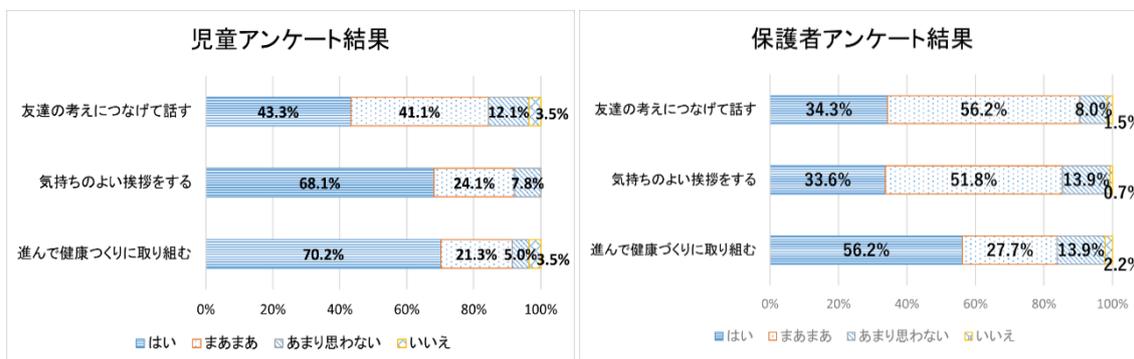
令和5年度アクションプラン中間評価の結果から

今年度、横田小学校では、以下の達成目標を掲げて教育活動に取り組んでいます。

【重点目標】 子供も教師も「期待の登校、満足の下校」～ふるさと横田を胸に…～			
【達成目標と中間目標達成率】	(目標達成率)	(児童達成率)	(保護者達成率)
(1) 友達の考えにつなげて話す	85%	84.4%△	90.5%○
(2) 気持ちのよい挨拶をする	85%	92.2%○	85.4%○
(3) 進んで健康づくりに取り組む	90%	91.5%○	83.9%△

○：達成できた △：達成できなかった

前期の評価は次の通りです。



(1) 「友達の考えにつなげて話す」



今年度は、子供同士が関わり合いながら考えを深めていく学習を、生活科・総合的な学習の時間を中心に進めています。そのために、体験活動を充実させながら自分の考えをもち、相手の考えをよく聞くことに重点を置いて指導を行っています。

(2) 「気持ちのよい挨拶をする」

閉校の年を迎え、地域の方々が来校される機会が増えています。その度、子供たちから積極的に挨拶する姿が多く見られるようになってきています。



(3) 「進んで健康づくりに取り組む」



1学期の学校保健委員会では「運動」をテーマに取り上げ、家でも体を動かすように呼びかけました。子供たちが企画した「全校逃走中」等、楽しい企画も行いました。しかし、学校では体を動かしていても、家ではあまり動かない子供たち多いようです。「心も体もリフレッシュデー」を活用し、メディアの利用や就寝時刻等について、子供たち自身で考えて行動に移せるよう働きかけていきます。

今後も保護者の皆様との連携を一層深め、様々な課題解決に努めてまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。(この他の項目も含めたアンケート結果につきましては、HPをご覧ください。)